



最先端ICT研究を支える「ものづくり」

～ 最近のトピックス ～

概要

最近では機構内の製作依頼のみならず、共同研究により外部からの依頼も受けて場数を踏む機会を増やし、製作物の品質向上を図っています。そして、ものづくりのDX化を推進し、持続可能な社会の実現に寄与しています。

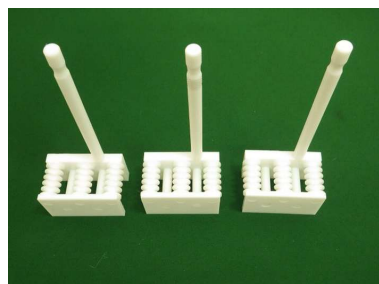
2025年度の製作物の例



RF Block PFM Holder #1
及び LO Divider Base



帯電計測装置



テフロン製
エッチングプロセス用試料ホルダー

安全指導



機械工作講習会 (機構内対象)

新規導入した5軸マシニングセンタと製作例



DMG MORI DMU50



5軸機により可能になった側面加工
(南極LNA用マウント金具)

特徴

- 共同研究契約により外部との共同開発にも対応
- DX化によるものづくりの近代化と効率化を推進
- 5軸マシニングセンターを新規導入 (2026年2月)

ユースケース

- 東京学芸大学 (美術科) との共同開発
- 国立東京工業高等専門学校と連携推進協定を締結・インターンシップ生の受け入れ
- 3D CADライセンスの機構内共用と使用法の指導

今後の展開

- 共同開発物の無償公開による学校現場への展開
- 研修生受け入れを通じた若手ものづくり人材の育成
- ものづくり業務の外部アピールと人材確保

【お問合せ先】

業務企画部 電波利用管理・ものづくり室 ものづくりグループ
Mail : mono@ml.nict.go.jp

NICTオープンハウス2026

Copyright © 2026 NICT All Rights Reserved.